

よかよか通信



まなざしコンサート

～アンサンブル「フレイメン」・読み聞かせグループ「大きなかぶ」
サプライズゲスト飯嶋 圭 養護教諭～

10月24日(木)に、「まなざしコンサート」がありました。バイオリン・チェロ・ピアノ・琴の演奏、読み聞かせなどがありました。澄んだ楽器の音色と親子の情を描いた絵本の読み聞かせは、会場にいた大人も子どもも、優しいエネルギーが心にしみわたるような気がしました。



親子ふれあい活動

PTAの学年部の役員様のお世話で、親子ふれあい活動をしています。子ども達の成長を喜び合いながら、様々な体験活動を楽しまれているようです。



5年生：ドッジボール



3年生：面浮立のお面づくり



4年生：皿の絵付け

＜まなざしコンサート感想＞

音楽がきれいだったので、またきてください。とても楽しかったです。ありがとうございました。(1年男児)

歌いながらピアノをひくのがすごい。「おおはくちょうのそら」のお話がなきそうになりました。(1年女児)

パッヘルベルのカノンを聞いて、ぼくは目からなみだを出しました。だってこの曲は、ぼくが今まで知っているアニメの曲とけっこんしきの曲だからです。だからひいてくださってありがとうございました。(2年男児)

「どんぐりとやまねこ」のお話がいいとおもいます。どんぐりの声がすごかった。それにバイオリンとチェロとピアノのえんそうがあってよかった。(2年女児)

チェロがとてもきれいでした。チェロと琴が合うとは思いませんでした。飯嶋先生もひかれたので、びっくりしました。(5年男児)

チェロ、ピアノ、バイオリンの組み合わせがすごくきれいで、飯嶋先生も途中で入って、気持ちよくなりました。「大きなかぶ」のみなさんの読み聞かせもとても心にひびきました。(5年女児)

それぞれの楽器の音の重なりがとてもきれいでした。佐賀のわらべうたがあることを知らなかったの、少しびっくりしました。すごくきれいな曲でした。(6年女児)

今日のコンサートを聴いて、とても心がおだやかになって良かったです。「おおはくちょうのそら」は、仲間や家族を大切にすることが伝わってきました。これからの活動もやさしくいきいきしたいです。(6年男児)